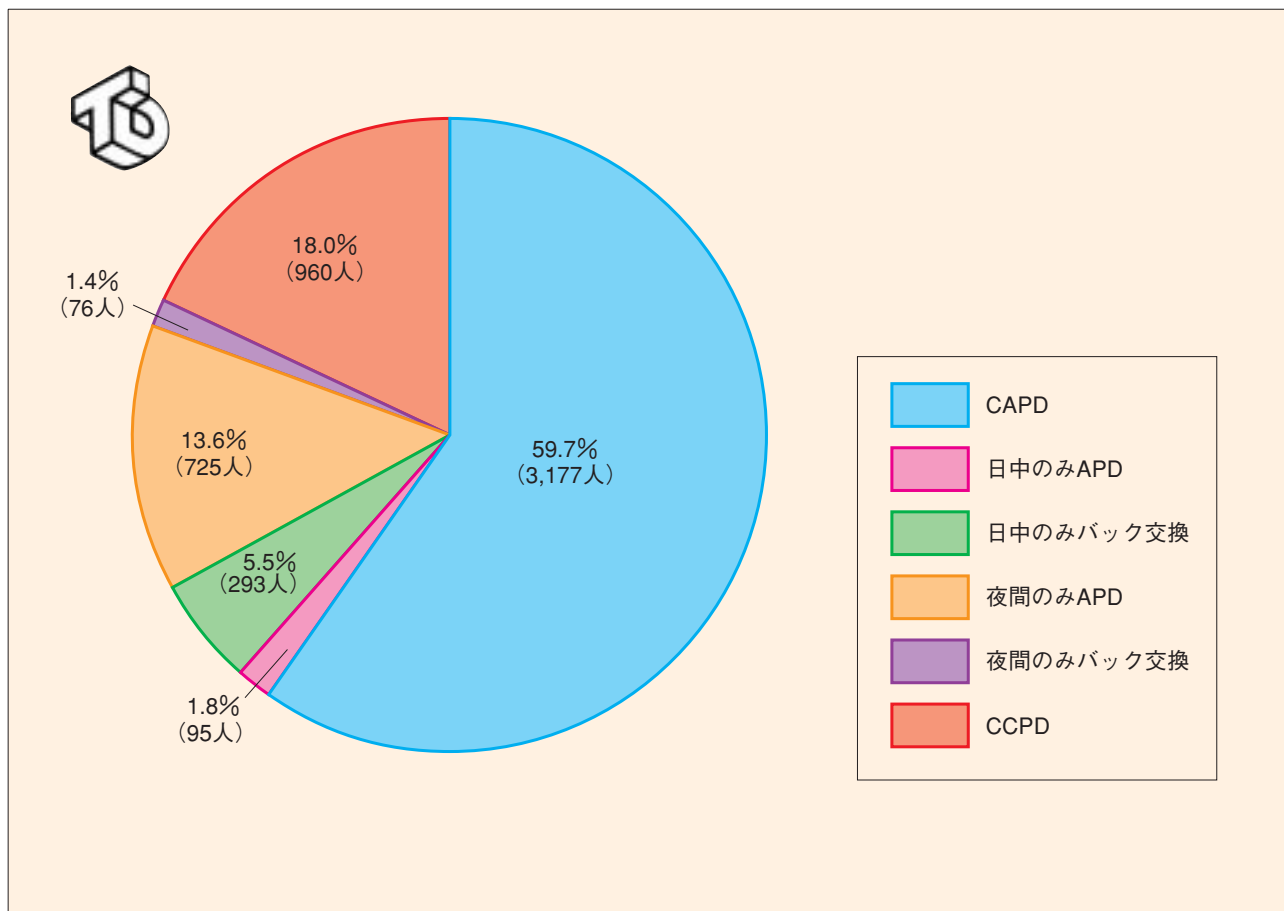


3) 腹膜透析の現状

(2) 腹膜透析の治療モード (図表31)



治療モード	CAPD	日中のみAPD	日中のみバック交換	夜間のみAPD	夜間のみバック交換	CCPD	合計	記載なし	総計
患者数	3,177	95	293	725	76	960	5,326	2,777	8,103
(%)	(59.7)	(1.8)	(5.5)	(13.6)	(1.4)	(18.0)	(100.0)		

解説

腹膜透析の治療モードは66.6%が手動バック交換を行ういわゆるCAPDを行っており、自動腹膜灌流装置を用いたいわゆるAPDは33.4%で行われておりこれは諸外国の頻度とほぼ同等である。APDとバック交換を行うCCPDは18.0%であった。